

月刊

クローズアップ

2017

10

NO.171

2017.9.22発行

しもすわ

中山道と甲州街道が出会う 大社といで湯の宿場まち



「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が
下諏訪町にやってきた!

CONTENTS (内容)

第39回下諏訪町統計グラフコンクール	
入賞作品全49点	2
下諏訪町避難所マップ	4
屋外広告物による危害防止のため	
「定期的な点検」が義務になります	6
シルバー人材センターでは会員を募集しています	6
しもすわフォトストーリー	7
生涯学習	8
インフォメーション	16

力作が大集結!!

第39回下諏訪町統計グラフコンクール 入賞作品全49点

下諏訪町統計グラフコンクールの作品審査会が9月1日(金)に行われ、町内の学校の先生や町理事者等の審査員による審査のもと、全6部門の入賞作品が決まりました。

今年は、6部門に69点(124人)の応募があり、この中から金・銀・銅・努力賞に49作品が選ばれました。以下入賞者をご紹介します。※Ⓜは共同作品出品者。



広

報

No.655

小さくてもきりと 光る美しいまち

第1部 (小学1・2年)

- 金賞 赤沼 莉子
- 銀賞 松澤 伽奈
- 銅賞 鈴木 航

第2部 (小学3・4年)

- 金賞 Ⓜ松澤 暖奈・松澤 沙依
- 銀賞 野明 芽衣
- 銅賞 杉浦 梨心
- 努力賞 林 知寛

第3部 (小学5・6年)

- 金賞 小平 華凜
- 銀賞 栗山 美優

- 銅賞 松倉 由奈
- 努力賞 百瀬 琳

第4部 (中学生)

- 金賞 宮坂なつみ
- 銀賞 Ⓜ島津みどり
- 銅賞 中村 実鈴
- 努力賞 荒岡 天樂

第5部 (一般)

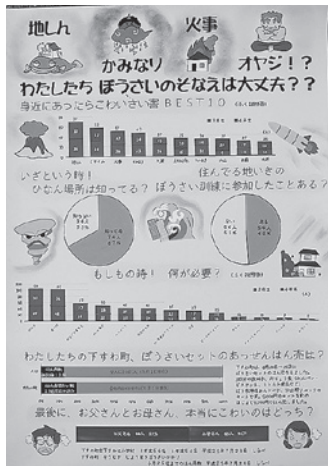
- 金賞 Ⓜ松澤 洋高・松澤 結衣
- 銅賞 松澤 暖奈・松澤 沙依

パソコン統計グラフの部

- 金賞 松澤 結衣
- 銀賞 堀内 貫汰
- 銅賞 中澤 拓士
- 努力賞 濱 寛文2作品

発行 下諏訪町
編集 総務課
情報防災係

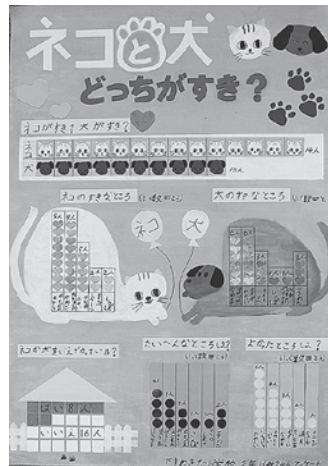
〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4613-8
☎ 0266-27-1111
FAX 0266-28-1070
下諏訪町ホームページアドレス
<http://www.town.shimosuwa.lg.jp>
E-mail=jyoho@town.shimosuwa.lg.jp



第2部

金賞

北小4年 松澤暖奈
北小3年 松澤沙依

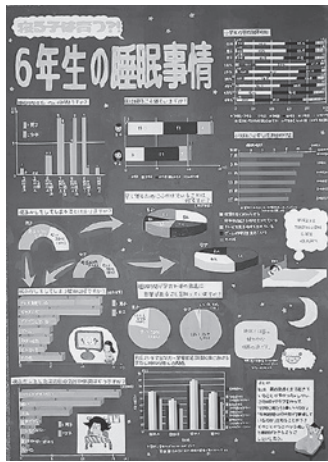


第1部

金賞

北小2年 赤沼莉子

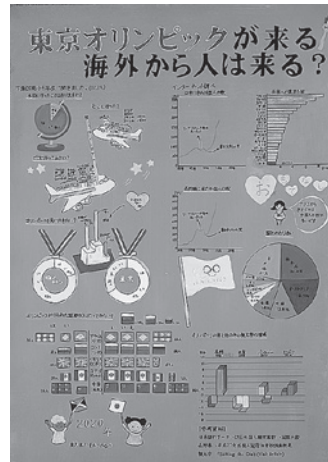
金賞を受賞された
みなさんの作品を
ご紹介します!



第3部

金賞

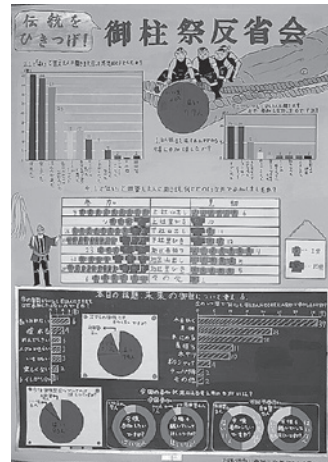
北小6年 高木彩羽
北小4年 高木心路



第3部

金賞

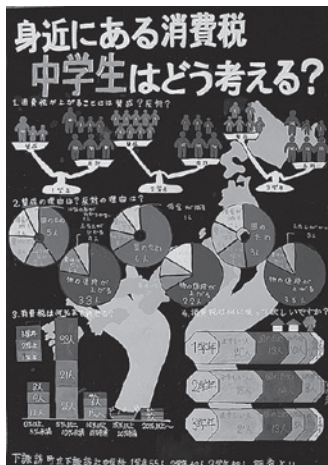
南小5年 小平華凜



第2部

金賞

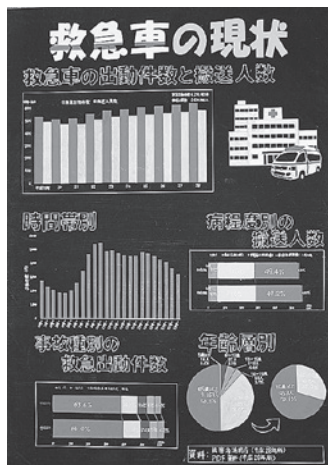
南小4年 野明芽衣



第4部

金賞

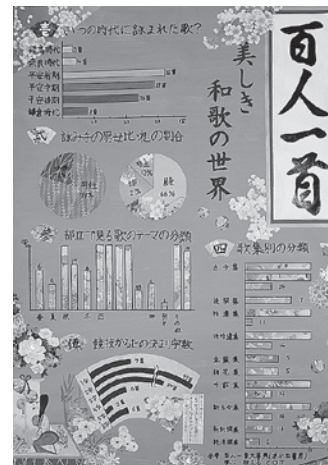
社中2年 島津みどり
社中2年 保科優陽



第4部

金賞

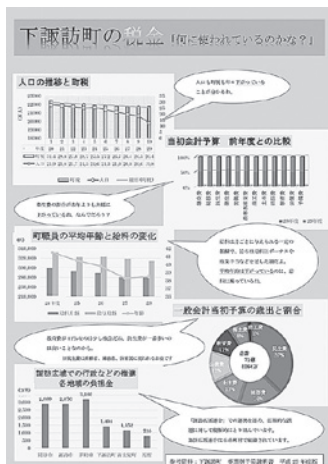
社中2年 伊藤 葵



第4部

金賞

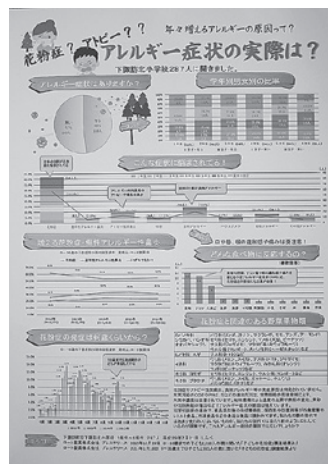
下中1年 宮坂なつみ



パソコン統計グラフの部

金賞

社中3年 杉山孝太・西澤颯斗



パソコン統計グラフの部

金賞

一葉高校1年 松澤結衣



第5部

金賞

松澤洋高・松澤結衣
松澤暖奈・松澤沙依
松澤伽奈



●災害時避難所 ㊦ ㊦ ㊦

	避難所名	所在地
1	下諏訪南小学校	南四王 5188
2	下諏訪北小学校	東山田 社 7267
3	下諏訪中学校	上久保 5480
4	下諏訪社中学校	星が丘 社 7173
5	下諏訪体育館	西鷹野町 4611-11
6	下諏訪総合文化センター	西鷹野町 4611-40
7	下諏訪町立図書館	清水町 4562-41
8	諏訪湖博物館・赤彦記念館	西高木 10616-111
9	さくら保育園	矢木町 214-16
10	とがわ保育園	東山田 社 6725-2
11	みずべ保育園	西四王 4729-1
12	老人福祉センター	大門 社 6758-1
13	萩倉地区公民館	萩倉 2685-1
14	富部地区公民館	東豊 6263
15	矢木町会館	矢木町 217-2
16	東明館	新町上 4205
17	平和館	御田町 3149-24
18	城の腰館	小湯の上 3841
19	大黒館	矢木西 22
20	四王公会所	西四王 4997-7
21	久保海道公会所	久保海道 5733-1
22	武居公会所	武居 5916-1
23	高木公民館	北高木 9117
24	東山田公民館	東山田 社 6671
25	社東町公会所	社東町 社 107-1
26	星が丘公会所	星が丘 社 7150
27	子育てふれあいセンター	御田町 3132-1
28	長野県花田養護学校	東山田 社 6525-1
29	保健センター	清水町 4590-5
30	漕艇庫・錬成の家	東赤砂 10615-8
31	高浜健康温泉センターゆたん歩*	高浜 10616-90
32	おんばしら館よいさ	大門 168-1
33	町屋敷公会所	町屋敷 2129-115
34	諏訪湖時の科学館儀象堂	立町 3289
35	日本電産サンキョー(株)	広瀬町 5329
36	宗教法人数訪大社	上久保 5828
37	武藤工業(株)	御田町 3128
38	諏訪共立ケアセンター赤砂	西赤砂 4429-6

非常持出品

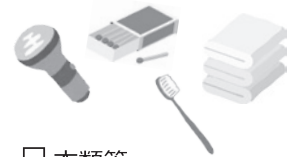
☐ 食料品
乾パン、缶詰、レトルト食品、飲料水など



☐ 貴重品
現金、通帳、印鑑、保険証のコピーなど



☐ 日用品
懐中電灯、ラジオ、ティッシュ、ろうそく、マッチ、歯ブラシ、タオルなど



☐ 衣類等
下着類、防寒着、手袋、寝袋、雨具など



☐ その他
ヘルメット、救急セット、常備薬など



緊急時連絡先

- 火事・救急・救助【119番】
下諏訪消防署 ☎0266-28-0119
- 警察へ通報【110番】
諏訪警察署 ☎0266-57-0110
下諏訪交番 ☎0266-27-0110
- 下諏訪町 ☎0266-27-1111



下諏訪町避難所マップ

(平成29年9月現在)



もしもの時に避難できるよう
家族や地域で確認しましょう。

凡例

- 指定避難場所兼避難所
- 指定避難所
- 指定避難場所
- 町との災害協定による避難所・避難場所
- 病院



「屋外広告物」を表示・設置・管理している皆さまへ

屋外広告物による危害防止のため「定期的な点検」が義務になります

近年全国的に、適切に管理されていない屋外広告物が見受けられ、平成27年2月には札幌市において建物に取り付けられた看板が落下、歩行者を直撃する重大事故が発生しました。

このような状況を受け、長野県では屋外広告物条例を一部改正しました。

これにより、屋外広告物を表示、設置、又は管理する方は、日常の補修その他の管理に加え、雨風や経年劣化により屋外広告物が倒壊・落下等しないよう、「定期的な点検」を行うことが義務となります。

点検の対象

次のものを除くすべての屋外広告物が点検の対象です。

○はり紙、はり札、立看板類、広告幕類、アドバルーン、壁面等に描かれたもの

○法令の規定により表示又は設置が義務付けられているもの

点検者の資格

広告物本体の高さが4mを超える屋外広告物の点検を実施できるのは、屋外広告士又は屋外広告物条例施行規則で定める者（建築士、電気工事士、その他）です。

点検の方法

(1) 点検時期

屋外広告物を表示・設置・改造した時、及びその後3年以内ごと

(2) 点検項目

本体及び取付け部の変形・腐食等、ボルト及びビス等のサビ・緩み等、表示面の破損・はく離・汚染・退色・変色等、その他照明等の取付け状態等

点検結果の保管・報告

点検結果の記録は、屋外広告物を除却するまでの間、保管しなければなりません。

また、町長の表示・設置の許可を受けている屋外広告物は、許可の更新時に、点検結果の報告書を提出する必要があります。この場合の点検は、許可の有効期間満了日の60日前から更新申請日までに行われたものが有効です。

一部改正の施行日

平成29年10月1日

※施行日前でも、倒壊・落下のおそれのある屋外広告物の表示や設置はできません。

※一部改正の施行日において設置後3年経過している屋外広告物は、速やかな点検実施をお願いします。

詳しい制度の内容、点検資格者、点検記録の様式は、長野県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/toshikei/kurashi/sumai/kokoku/jore/index.html>

■問い合わせ 長野県建設部 都市・まちづくり課 景観係 電話026-235-7348

下諏訪町 建設水道課 都市整備係 電話27-1111 (内線243)

「10月はシルバー人材センター事業の普及啓発促進月間です

会員を募集しています!!



シルバー人材センターは、高齢者自身が年長の技術や経験を生かしながら、働くことを通じて生きがいを求め、さらには地域の活性化に貢献しようと、多くの企業・家庭・公共団体の皆さまのご理解と信頼をいただいで活躍しています。

【仕事内容】

施設管理・工場内作業・家事手伝い・営繕修理・屋内外作業等、臨時的・短期的・補助的な仕事です。

【会員になるには】

下諏訪町内に在住しており、健康で働く意欲のある60歳以上のシルバー人材センター事業の趣旨に賛同する方であればどなたでも会員になることができます。

【今後の入会説明会】

平成29年11月14日(火)午後1時30分～ おかや総合福祉センター内(諏訪湖ハイツ)

平成29年12月12日(火)午後1時30分～ 下諏訪総合文化センター

平成30年 1月 9日(火)午後1時30分～ おかや総合福祉センター内(諏訪湖ハイツ)

平成30年 2月13日(火)午後1時30分～ 下諏訪総合文化センター

平成30年 3月13日(火)午後1時30分～ おかや総合福祉センター内(諏訪湖ハイツ)

■入会の申込み・仕事の依頼は

公益社団法人 岡谷下諏訪広域シルバー人材センター

【事務所】 おかや総合福祉センター内 電話23-0760 【支所】 下諏訪町庁舎別棟 電話28-0890

しもすわフォトストーリー まちの話題を写真でご紹介します。



7/17
(月)

町を花いっぱい 色鮮やかなマリーゴールドの苗を配布

花いっぱい運動「しもすわガーデンプロジェクト」で、町内の児童生徒が育てたマリーゴールドの苗を総合文化センター駐車場で配布しました。

このプロジェクトは町中を花いっばいにしようという取り組みで、2012年度から始まり今年で5年目。

黄色とオレンジの色鮮やかなマリーゴールドの花に苗を受取りに来た方も笑顔で「きれいだね」と喜んでいました。

7/19
(水)

住民の異変察知し情報提供を 町内3郵便局と協定締結

町と町内にある3つの郵便局（下諏訪郵便局、西浜町郵便局、大門郵便局）が地域協力に関する協定を締結しました。

内容は、郵便局が集配時に、住民の異変に気づいた際などに町へ情報を提供し、早期対応につなげるというものです。

ともに協力して安全安心のまちづくりに取り組んでいきます。



7/24
(月)

約7万個の光が輝く しもすわサマーイルミネーション2017

今年で3年目になる、しもすわサマーイルミネーションが7/24～9/4の間、赤砂崎公園多目的広場を輝かせました。

パーゴラに青色の電飾を装飾し光のトンネルを演出したほか、中央部分に江戸時代の下諏訪宿が描かれた浮世絵の大型パネルを設置し、ライトアップしました。また下諏訪向陽高校生や町内の中学生の合同作品も飾られ、訪れる人を喜ばせました。



7/26
(水)

移住交流拠点で活用を 下諏訪ライオンズクラブから古書1,800冊を町に寄贈

下諏訪ライオンズクラブから45周年記念事業として、古書約1,800冊を町に寄贈していただきました。古書は会員が各自家から持ち寄ったもので、小説や絵本、歴史の本など様々な内容。

寄贈いただいた古書は、移住交流拠点「mee mee center Sumeba（ミーミーセンタースメバ）」に置き、利用者や住民の方に自由に読んでもらえるよう活用します。皆さまも是非足を運んでみてはいかがでしょうか。



生涯学習

No.521

かおり高い 文化のまち

発行 下諏訪町教育委員会
編集 生涯学習
編集委員会

〒393-8501
長野県諏訪郡下諏訪町4611-40
(下諏訪総合文化センター内)
☎ 0266-27-1111(内線718)
FAX 0266-28-0131
E-mail=syougai@town.
shimosuwa.lg.jp

生涯学習 2017.10 8

子どもたちと楽しむ下諏訪の秋

友之町 寺島 美奈子



自然に親しみ、自然を楽しむ

現在高校生になった長女が小さい頃から今でも、あちこちの公園に度々出かけています。水月園、みずべ公園、あすなる公園、あるいは諏訪湖端の散歩等々。

秋の水月園では、色とりどりの葉っぱを枝に次々刺し、おだんご?やきとり?と楽しむ子どもたち。何気なく作る子どもたちの作品は、赤や黄色の葉っぱが連なると、とてもきれいでした。みずべ公園では、たくさんのどんぐりを夢中になり拾い続け

る子どもたち。

いずみ湖公園では、だっこの会の仲間との運動会や土手滑り園内を散歩すると、ひよっこりきのこが生えていたり、栗の実が落ちていたりします。今はもう中学生になった息子が小さかった頃、たくさん拾ってきてくれた栗で、栗ご飯を炊いたこともありました。

乙女りんごがなる頃には毎年

のように、学校や、保育園の遠足で、赤砂のりんごの木からおすそ分けをいただきます。



子どもたちのリクエストで焼きりんごにしたり、ジャムにしたりします。子どもたちが喜ぶものを作り、美味しく頬張る姿を見るのがうれしくって幸せを感じます。

小学校のマラソン大会では、寒くなり始めたひんやりとした空気の中で、諏訪湖端をハアハアと息を切らし、苦しくても必死でゴールを目指す子どもたちの真摯な姿に感動します。

秋の三角八丁や産業フェアに家族ででかけるのも楽しみです。三角八丁で子どもたちが楽しみにしているのは、スタンプラリーと化粧やさんの駄菓子です。産業フェアでは、秋、出始めのりんごを試食したり、輪投げなどを楽しんだりするのも、毎年

恒例のイベントです。

昨今、子どもたちの周りにはゲームやスマートフォンなどの機器が溢れていますが、自然の中に連れて行けば、ゲームやスマホなどなんにもなくとも、楽しんで遊べるのが子どもたちですね。

一年を通して、豊かな自然の中でいつでも遊べる環境があり、また、子どもたちを連れて楽しめるイベントがたくさんあるのが下諏訪町の良いところだと思います。

これから町に秋が来て、また例年通り、子どもたちと下諏訪町の秋を楽しむのが楽しみです。



溪流に足を運んで六十五年



高木 久保田 伸三

私が溪流釣りに凝り始めたのは高校生の頃だった。川の周囲の環境や水流の美しさにひかれ、また先祖はサケのように海と川を往復していたというアマゴやイワナの経歴に不思議な魅力を感じたからでもあった。

進学した東京水産大学増殖学科の中に私とよく似たのが一人いた。葦崎市出身のN君だった。彼は溪流釣りの名手であり、きのこ狩りの名人でもあった。学内の同じ寮生だったこともあり、たちまち意気投合し、四年間の付き合いが始まった。卒業論文は共同でやろうということになり、勝手知った砥川をベースに、アマゴとヤマトイワナの生態研究に取り組んだ。



その結果、いくつかの興味深いことが分かった。例えばその流程分布には真夏の水温が深く関わっていて、アマゴは本流の18℃付近（浮島のあたり）から上流にかけて各支流の12℃くらいまで、イワナは13℃くらいか

ら上流に分布することが分かった。ちなみにイワナの分布上限には、源流の急勾配や流量減少が関わっていた。卒業後N君とは別れ別れになってしまったが、四年前帰らぬ人となった。

勤めていた水産会社を辞し郷里に帰った私は、昭和六十年頃から再び溪流に足を運ぶようになった。以前よりは釣り人口も増え、砂防堰堤の増加など魚への負荷が増しているのを感じた。そこで私は、釣れた魚から様々なデータを収集して、資源保護に役立てたいと考えた。一尾ごとに捕獲地点や日時の記帳、体長や体重測定、生殖腺の目方や抱卵数等を記録し、年齢推定は鱗の生長線を読むことにした。

平成十年、ある講習会に出席した私は講師の一人Kさんと知り合った。Kさんは県の自然保護研究所（現環境保全研究所）の研究員で、魚類や両生類が専門だった。保有する諸データをお送りしたところ、大変貴重だと評価していただき、データの相互関係を解析の上、論文にまとめ二人の共著として同研究所紀要に掲載していただいた。



その後もKさんとは交流が続き、平成十四年には砥川水系のヤマトイワナ（県レッドデータブック準絶滅危惧種）について共同調査を行った。その論文が今年七月に研究所の研究報告にのり、資源保護に役立つ資料となった。

私も今年満八十五歳、今でも時々溪流に足を運んでいる。いつまで続けられるか分からないが、山や川や魚への感謝の気持ちだけは忘れないようにしたいと思う。



三区婦人会茶道部と真木の会の皆さんによる献茶



今井邦子文学館 湯田町



湯田町の今井邦子文学館では、七月十六日（日）の邦子忌に合わせ、抹茶献茶や初めての試みとなる公開短歌会、十余回を重ねる邦子童話の朗読が行われ、幅広く活躍した邦子を偲ぶ一日となりました。今回、短歌会、童話朗読の経緯について、それぞれ代表の方に寄稿をいただくとともに、当日の様子についても記していただきました。

公開短歌会 あさかげ短歌会下諏訪支社

あらかじめ会員の中から心象詠、時事詠、自然詠など分野の異なる歌を選び、まず司会者（高木萬知江さん）が資料と共に歌の解説をし、そのあと作者弁も含め参加者から意見・感想を聞くという、通常の歌会と手法を変えて行われました。

邦子忌短歌会詠草

灯りなき部屋ぬちに入る平家ボタル還り来るか光のやはし
ゆかしきは琴に託して思ひ告げ言葉少なに別れしことよ
水無月の雅楽流るる斉田に田植え姿の早乙女揃ふ
若者に改憲の声世を愁ふテロの脅威と戦争の地鳴り
宿の湯に娘は亡き胸を見てといふ見たくないよと嘯くわたし
薫風に山の若葉は揺らめきて余花おちこちと朧に見ゆる
思ひ出を語りて出づる葬りの夜果樹園揺らし雨降り続く
今の事又聞いたよと娘に言はれ老いに気付かぬ此の身愛しむ
白蓮歌碑優しき書体見つめつつ思ひめぐらす大正ロマン
堅香子と称ぶにふさはし春風に揺れてひっそり咲きしこの花
ひそけさに刻止まりしと思ふ夕人恋ふ夜に小手毬匂ふ
うつし世の儚さしみじみ白々と茗荷の花のあえかに咲けり
忙しがるひと日和ぐなり夫と夜を言葉はいらぬこほろぎの声



邦子の童話集「笛を吹く天人」

全十四編「朗読」の周辺

語りと朗読の会

邦子は、赤彦に師事していた三十二歳の時に童話集「笛を吹く天人」を出版しました。平成十七年、当時の赤彦記念館館長の宮坂さんから、赤彦記念文学祭の朗読の会に、邦子忌で語って、大勢の人に知って欲しいと童話を読むように依頼されました。地元では知る人の少ない物語ですが、人と動植物、怪異との交流が文語文で描かれ神秘的な世界に溢れています。全編に共通する内容からは、人への愛おしさ、心に祈りの声が響いてくるような、邦子の神仏に寄せる想いの深さが伝わってきます。

〈今回朗読した「ひかりもの」の粗筋〉
両親は親不孝な息子に賢い娘を嫁に選んだが、その娘は冬の朝釣瓶の水を浴びると、赤青等の怪光を発しては、井戸を上下する怪物でした。息子を悪魔の魂にせよとの王の命令を受け、娘に化けていたが、親の信じる神の力には勝てない、許してくれと怪光嫁は散った。息子は自分の怠けを悟り、深く親に孝養を尽くしたということです。



下諏訪に歴史を訪ねて ～伏見屋邸～

江戸の昔から歴史を刻む伏見屋邸。現在は江戸の情緒を残しつつ、様々なイベントや展示の場として、今に生きる人々の目と耳と心を和ませてくれています。



石
仏
百
顔

矢
崎
一
路
写
真
展



伏見屋邸 東町下旧中山道沿

矢崎一路さん：昭和10年生まれ。現在岡谷市在住。石仏写真を中心に、東京銀座、諏訪プラザ、岡谷真福寺他各地で写真展を開催。伏見屋邸での写真展は、今回で7回を数える。



諏訪の民話 千葉玲子さん



スウィング歌謡 チャーリー坂本さん

音楽とトークの一日…七月二十三日

雑記帳から・・・

- おいしいお菓子とおつけものをありがとうございますました。前を通っただけなのに、声をかけていただき、優しさがうれしかったです。
- 北海道函館から訪れました。すばらしい歴史のある町ですね。また訪れます。
- 山梨県の身延町から学生時代の友と来ました。私も昔の古い家で育ったので、とても懐かしい思いをしました。天気も良く、食事も美味で、良い旅になりました。
- 興味深いお話を聞かせていただき、ありがとうございますました。温かいおもてなしがとても嬉しかったです。機会があればまた伺わせていただきました。
- 北海道の小樽から長野県は初めてです。江戸時代からの素晴らしい造りの建物を見学させていただき、おいしいつけものとお茶をいただきました。ありがとうございます。

下諏訪に生きるくわが母の人生最悪の年



西鷹野町 田中 薫

本稿は、以前筆者が長野県教職員組合諏訪支部「戦中戦後の体験記4集」に発表された文章を、ご本人の許可を得て転載するものです。

昭和十九年、私は諏訪市立豊田国民学校四年女子組の担任で、夏休み後二学期が始まったばかりだった。昼食が過ぎ、学校一斉のそうじの時間のときでした。日ごろこっけいな冗談で人を笑わせてばかりいる草野先生が、例の調子で近づいてきて、「田中君、気をしっかりと持てよな、お兄さんが戦死されたよ。」私はハッとしたが、草野先生の冗談が始まったと思い、「先生また冗談を……」と言いかけた。

「田中君、冗談じゃないよ、玄関へ行つて見ろ、お父さんが来ておられて、君を待っているよ。」私は半信半疑で走っていくと、父は玄関に立っていた。いつもと変わった様子は見られなかったが、父が学校へ来たということで、全く異常なものを感じた。

「今な、支所へ来いっていうでな、行つてみたら、育穂（長兄）が戦死したつちゆう内報があつたと聞いてきた。お前に知らせようと思つてな、寄つただよ。」

父は私に知らせると、すぐ帰つて行つた。支所からの帰りのついで

だろうが、父も私に話さなければ、いたたまれない気持ちをどうすることもできなかったのである。それで母に知らせる前に私の所へ寄つたのだ。私もどうしていいのかわからなかった。萩原校長先生も私の顔を見るなり、どういっていいのか困つたように、「えらいことになつたね、田中先生、家の方は大丈夫かね、行つてきた方がいいんじゃないのかね。」といつてくれた。

私は男三人、女四人の七人兄弟の一番末で、長兄は北支軍へ派遣され、次兄は満州国の会社へ勤務、長姉は家族ぐるみ満州へ、他の姉たちもみな近隣の町へ嫁いでいた。

家に飛び帰つてみると、家の中がしずまりかえつていつもとちがつた空気で、それに線香のかおりがただよっていた。母はいつも陽気で大声で笑うのだが、お勝手に洗ひ物をしていて、その水音や、茶わんの音だけがやけに大きく聞こえた。

「薫か？ 兄ちゃん戦死したつちゆうはや……。」

母は、私をちらつと見て、そう言っただけでだまつてしまった。母の声も何だかいつもとちがつて、かすれたような声だった。

「お前、生徒はどうしたんだ。学校はいいだか、兄ちゃん戦死したんだからしつかりしなきゃいけねえだでな。人様の子どもをあずかつて

いるだぞよ。家の方はどうするつてこともねえだで、学校へ行けよ。」

しばらくたつてそういつたが、母は悲しい気持ちをおさえつけ、自分にもそう言い聞かせているのか、やたら力んでいるようにみえた。父はどこにもいなかった。父のことを聞く

と、
「姉さんたちん所へ電話をかけに行



つてで、父さんも心配ねえ、早く学校へ行けや。」
母は、終始洗い物の手を休めず、何か一生懸命こらえているようだった。

兄については、「昭和十九年八月九日、北支河南省靈宝県曹家園にて戦死」の内報だけで詳しいことはわからなかった。諏訪蚕糸学校を中退し、十八才で好んで兵役を志願し、満州に入営、一年後に病気のため内地の陸軍病院に入院した。半年くらいで退院し再び満州の関東軍に復帰した。それから七年、突然十九年二月の始めに原隊の弘前へ初年兵受領のため帰り、一か月の休暇をもらって家にも帰ってきた。こたつに横になり、父が「軍隊生活が長いな、帰ってこれねえか。」



「あと一年すれば将校になれるで、そうなれば帰れるだろう。」と語り合っている姿、また私の剣道二段、銃剣術初段の免許状を見て、学校で手合わせをし、実戦で鍛えた兄にさんざんな目にあつたこと、「今年は決戦の年だ、お前にとつても先生になるための決戦の年だ。」と言われたことなどが、つい昨日のように思い出された。

兄の戦死の公報は八月二十八日に届いた。しかし、戦況や戦死の状況をはまだよく知らされてこなかった。父は「名誉の戦死」であることを願い、それを何とか確かめたかった。いろいろ手をつくしたが軍からの報告がない限り詳細を知ることができなかった。父は人から「死者の霊と祈祷によって対話ができる」ことを聞いてきた。初め家族は誰も信用しなかったが、父は真剣だった。そのうちに母も「おとつ様、その人の所へ行つて、育穂にいき合つて来ておくれ。」と言ひ出した。



父は早速その祈祷所に出かけ、兄の霊との対話をして来た。姉たち夫婦も呼び集められ、その様子を話してくれた。父が語ったことは、敵戦車がいっぱい攻めてきた。すごい戦闘で兄は小隊長であった。右肩から左脇にかけてだあつとやられた。このこと父は「やあ、りっぱな名誉の戦死だ」といつて喜んでいた。それに「俺は家に帰つたぜ。」とも言つた。ということで、母が目を見張つて、

「そりゃあ、いつづら、まてよ、そうだ、あの夕立のすごかつた晩、ほら二階の障子が一こまなしに紙がとんだ晩、あれは九日ころじゃなかつたかえ、紙が一ちぎりもなくなつた日、どうもその時だぜ。」と言ひ出すと、父も相づち打つて「それだ、それだ。」私はどうも、死者の霊と語り合つたというが、どうも信じられなかつたが父の真剣さにおされだまつていた。

父はその後、竜雲寺の和尚に兄の戒名を書いてもらつたが、気に入らないと戒名のつけなおしをさせたりした。和尚に「こんなことは初めてだ。」とあきれられるほど兄の戦死については異常であつた。何か執念みたいなものさえ感じられた。

九月二十九日は小川区氏神の三輪神社の御柱祭であつた。父は兄が戦死し、「けがれ」だから御柱に近づくことはいかんと、お祭りに参加することを禁じた。朝、私の部屋の外から父の呼ぶ声が聞こえたので障子を開けると父は格子戸の棧を両手で握り、「おい、ちよつと来て、表へ連れてつてくれ。少しおかしいんだ、歩けねえだよ。」気は確かな様であるが体が動けないらしい。私は急いで父を背負うように

して表座敷の縁がわに座らせ、言われるままに首筋を揉んでやった。それで大部楽になった様子なので、私は父の用事で外出した。行った先が不在のため用がたりず学校に立ち寄っていた。すると近所の林さんが、「やい、おやじいけねえはや、早く来いや」と知らせてくれた。あわてて帰ってみると、村の人たちもかけつけて来ていた。父は昏睡状態で、母と一緒に父の名を呼んだが、父は再び目を開こうとはしなかった。父はそのまま午後になって息をひきとった。父はかぞえで六十三才であった。

母は合掌させた父の手を両手でおさえ、悲しみをじつとこらえようとして、全身がわなわなふるえていた。先月長兄の戦死の報を受け、一ヶ月してまた頼りとする父を失ってしまった。母の嘆きははかりしれないものがあった。通夜の翌朝、目を真っ赤にはらせて、「おとっ様、一晩中そばに寝てやったが、あったかくならなかったわ。」と言いつて、人が変わったように立ち働いていた。

十九年は太平洋戦争も物量を誇る連合軍に押され、日本軍は各地で苦戦をしいられていた。徴兵検査が一早繰り下げられて私も八月二日に、一年上の人たちと検査を受けた。軍人として最も適した体格、それに健康体の人がもらえる「甲種合格」というのに私も合格していた。

十月十四日の夕刻、役場の兵事係の方が訪れて、「薫さ、いよいよ来たぜ。十一月二十五日、松本五十部隊へ入隊」と力強い声で読み上げ令状を置いていった。当時招集令状は赤い紙に印刷してあったので「赤紙」といっていた。しかし、私の受け取ったのは現役兵のためか「白紙」へ印刷してあった。

「お前んとこへもいよいよ来たかえ、そりやあうかうかしていれねえは……。」母はそういったが、兄、父の死、それにわたしの入隊と、二重、三重の打撃であったにちがいない。しかもわたしの入隊の日がちょうど兄の遺骨の帰ってくる日だった。皮肉というか、運命のいたずらというか、何故にこうまで追い討ちをかけるのかと思う程だった。私も兄の遺骨受領に母と弘前まで行く計画であったが、変更せざるを

得ず、伯父と将校の義兄が母に付き添って行くことになった。

私の入隊の数日前、母たちを上諏訪駅まで送った。母は窓も開けずじつと額をガラスにおしあてて、涙をこらえているようだった。「体に気をつけてな、兄ちゃんの仇を討ってこいよ。」と言っているようだった。私も首でうなずきながら、もう二度と逢えなくなるかも知れない母を見据えながら、遠のいていく列車を見送った。

十一月二十五日、私は母を三人の姉や村の人たちによくよくお願いし、全校児童や村の人に送られ悲痛な思いで松本五十部隊に入隊した。私たちは北支派遣ということで別扱いのようで、そう緊張感もなかった。私は早速兄の遺骨の見送りができないものか申し出てみたが、「誠に気の毒だが外出不許可」という答えであった。入隊二日目に私は呼び出され、面会所へ行った。姉と義兄の顔が見えた。何か救われたようなホッとした感じがあった。二人にぎこちない敬礼をすると義兄も笑って答礼した。兄の戦死の情報が記された手紙がわたされ、目を通していく中に涙があふれ出そうになってきた。「肋骨骨折、肺損傷」という文字が焼き付き、あとは涙でかすれてしまった。涙を見せまいとあわてて面会所を辞して出てしまった。父の口寄せが思い出された。母も疲れを休めて近く面会に来るといつていたが、私たちは母の面会を待たずに十二月二日北支へと出発してしまった。

(イラスト・黒澤 玲子)





きてね

としょかんまつり2017

10/21(土) 22(日)



きてね

家族みんなで楽しめる企画満載！ぜひこの機会に図書館にいらしてください。

期間中、いつもは入れない閉架書庫の見学も行います。予約制ですのでお電話で予約をしてください。

21(土)

22(日)

21(土)		時間	22(日)	
9:30~		9:30 10:00		9:30~
展示				展示
・下諏訪俳句会				・下諏訪俳句会
・エンジョイフォトSUWA写真展				・エンジョイフォトSUWA写真展
・諏訪木鶏クラブ				・諏訪木鶏クラブ
10:00~12:00	10:00~12:00	10:30~12:00	10:00~12:00	
体験しよう朗読点字	こども俳句教室	おはなしの広場 北小生徒による劇 社中生による 大型絵本読み聞かせ 星の会の朗読 おはなしのへやによる人形劇 「ふるやのもり」	体験しよう朗読点字	
		11:00		
			10:30~12:00 晴Ka-Ze(ハルカゼ) キーボードとカホンによる演奏。 中学生と高校生のデュオです。	
			マジックショー 下諏訪マジック愛好会	
		12:00 13:00		
		14:00		
			14:00~15:20 ブックカフェ しもすわブックプロジェクトの子どもたちのおもてなしカフェです。 ・抹茶・コーヒーマサービスがあります。(無料)	
		15:00		
		16:00		
15:00~16:00	15:00~16:00			
雅楽と朗読のおくりもの ・下諏訪中学校雅楽会 演奏 ・やまびこの会 朗読 ・諏訪木鶏クラブ 朗読	雅楽と朗読のおくりもの ・下諏訪中学校雅楽会 演奏 ・やまびこの会 朗読 ・諏訪木鶏クラブ 朗読			

問い合わせ先 下諏訪町立図書館 0266-27-5555

ほのぼの

まちかどで

「ほのぼの」という題で原稿依頼をいただいたとき、ほんのりと心が暖かさを感じるような、ほのぼのとした気持ちになったことが最近はありません。困ったなあと思いました。

素晴らしい景色を眺めているときや、水辺などの清々しい場所に佇たなずんでいるときに、思わず深呼吸をしてしまうほど癒いやされることはあり、心が和むときと言えば、乳幼児の仕事や無邪気な笑顔、お年寄り夫婦がにこやかに寄り添っている姿を見たとき、などと考えていたらありました。

私の両親は二人とも八十八歳です。そこへ先日、私の弟夫婦がその二人の息子夫婦と孫二人を連れて遊びにきました。孫二人は二歳の男の子です。最初は母親に抱かれたまま身動きせずいました。その場の雰囲気慣れてくるともうジツとしていません。楽しくて仕方がないというような笑顔で家の中を動き回り、私の両親はその様子を見てにこやかに笑っていました。人生を共に歩んできた八十八歳の両親のひ孫を見る穏やかな笑顔、二歳のひ孫のとても無邪気な笑顔、その様子を見ているだけで、心がほんのりと暖まるひとときでした。

(武居)

ノルディックウォーキング11月コース参加者募集

- ◇日時 11月6日・13日・20日・27日 月曜日 全4回
午後1時30分開始 午後3時30分解散
 - ◇会場 赤砂崎公園 (諏訪湖畔を歩きます)
 - 第1回「ポールの取り扱い方・はじめのポール術」
 - 第2回「基本の歩き・ポールストレッチ」
 - 第3回「ポールエクササイズ・歩きのバリエーション」
 - 第4回「the ノルディックウォーキング」
 - ◇申込み 9月25日(月)から受付開始
- ノルディックウォーキングとは??**
膝や腰の負担は軽減し、上肢運動量が多くエネルギー消費量はアップ!初めての方でも安心して取り組める新しいウォーキングスタイルです。

■申込み・問い合わせ
下諏訪町保健センター 電話27-8384 (直通)

笑いが止まらない2つのジャンボ!

- ハロウィンジャンボは、1等・前後賞合わせて5億円!
- | | |
|------|-------------|
| 1等 | 3億円×10本 |
| 前後賞各 | 1億円×20本 |
| 2等 | 1,000万円×20本 |
- ※当せん本数は発売総額300億円・10ユニットの場合
たくさん当たる!ハロウィンジャンボミニが新登場!
- | | |
|------|-------------|
| 1等 | 3,000万円×40本 |
| 前後賞各 | 1,000万円×80本 |
| 2等 | 50万円×400本 |
- ※当せん本数は発売総額120億円・4ユニットの場合
発売期間は平成29年10月11日(水)から10月31日(火)まで。

『すわよう祭』一般公開

- ◇日時 平成29年9月30日(土)
午前9時40分～午前11時30分
 - ◇場所 諏訪養護学校 (富士見町)
 - ◇テーマ 「絆～みんなスマイル 楽しく輝く
すわよう祭 2017～」
 - ◇内容 ・児童生徒の作品展示
・手作り作品のバザー・模擬店 など
- お車でお越しの際は、係員の指示に従い、学校校庭または校舎周辺をご利用ください。
- 問い合わせ 諏訪養護学校 電話62-5600

消費税軽減税率制度説明会のご案内

- 諏訪税務署では、事業者の方を対象として、消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。
- ◇日時 平成29年10月26日(木)
午後2時から1時間程度
 - ◇場所 町庁舎4階講堂
- ※消費税の軽減税率制度は、平成31年10月1日からの消費税率の10%への引上げと同時に実施されます。軽減対象品目の取扱いがある消費税の課税事業者の方だけでなく、会議費や交際費として飲食料品等を購入する事業者の方や消費税の免除事業者の方も取扱商品の適用税率の確認や区分経理など制度の実施に向けた準備が必要になります。
- 問い合わせ
諏訪税務署 法人課第1部門 担当 飯田・船着
電話 52-1390

下諏訪駅 耐震補強工事にご協力を

- JR下諏訪駅では今秋より耐震補強工事を行います。工事に伴い騒音等、駅利用にご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
- ◇工事期間 平成29年9月下旬～
平成30年1月末(予定)
 - ◇工事時間 午前8時30分～午後6時
(一部、夜間工事有り)
 - 問い合わせ 第一建設工業(株)長野支店
電話026-229-0229

女性のみなさん、がん検診はお済みですか?

- 今年度、乳がん・子宮頸がん検診を申込みされた方には、通知をお送りしましたが、検診はお済みでしょうか?申込みをされなかった方、保健センターで実施する検診を受けられなかった方も、県内医療機関で検診を受けることができますので、保健センターまでお問い合わせください。検診期間終了間際は、混み合い予約が取れない恐れがありますので、早めの受診をお願いします。
- ◇検診期間 平成29年12月31日まで
※医療機関の休診日を除く
 - ◇実施医療機関 県内協力医療機関
(同封の一覧表をご覧ください。)
 - 申込み・問い合わせ
下諏訪町保健センター 電話27-8384 (直通)

高齢者インフルエンザ予防接種が始まります

- 町では、高齢者のインフルエンザ予防接種を、下記の期間中、諏訪6市町村内の登録医療機関で実施します。希望する方は、医療機関に直接ご予約ください。
- ◇実施期間 平成29年10月15日(日)～12月25日(月)
(医療機関の休診日は除く)
 - ◇対象年齢
 - ①接種日において65歳以上
 - ②接種日において60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する人及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人
 - ◇料金 自己負担分1,000円
 - ※生活保護世帯、町民税非課税世帯の方は無料で受けることができます。予防接種を受ける前に、保健センターに申請をお願いします。
 - 問い合わせ 下諏訪町保健センター
電話27-8384 (直通)

40歳以上の方が対象です 町の胃検診・大腸検診を受けましょう

- 町の胃検診・大腸検診は9月25日(月)から始まります。胃検診・大腸検診の申込みをした方には、お知らせ通知をお届けしています。
- 忘れずに受診しましょう。詳しい日程等は下記までお問い合わせください。
- 問い合わせ 下諏訪町保健センター
電話27-8384 (直通)



諏訪湖博物館・赤彦記念館 ☎27-1627

- ◆休館日 10月2日(月)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)
- ◆料金 一般 350円 小・中学生 170円
※諏訪郡内に在学または在住の「小学生・中学生・高校生」は、入館無料となります。その他、障がい者等の入館料免除や各種割引があります。
- ◆開館時間 午前9時～午後5時(ただし入館は午後4時30分まで)

◎地域研究講座「柿蔭山房と赤彦」 全4回(9～10月)

歌人島木赤彦が暮らした柿蔭山房で、江戸時代につくられたこの家を鑑賞するとともに、赤彦の生活の様子について楽しく解説します。

- ◇日時
第3回 10月14日(土) 午後1時30分～午後3時
「赤彦はどんな父親だったのだろう」
- 第4回 10月21日(土) 午後1時30分～
「柿蔭山房で生まれたたくさんの名歌」
- ◇講師 小口 明(島木赤彦研究会名誉会長)
- ◇場所 柿蔭山房(北高木)
- ◇定員 20人
- ◇参加費 無料
- ◇申込方法 事前に電話でお申込みください。

下諏訪町立図書館 ☎27-5555

- ◆休館日 10月2日(月)・6日(金)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)
- ◆開館時間 午前9時30分～午後7時(火～金)
午前9時30分～午後6時(土日祝)

◎エンジョイ・フォト・SUWA写真展◎

10月7日(土)～11月9日(木)

◎ムーミン・ビッケ映画会◎

- ◇日時 10月1日(日)
「ムーミンパパの思い出」
(パペットアニメーション)
午前10時30分～午前11時30分
- 「小さなバイキング ビッケ」実写版
午後1時30分～午後3時



☆入場無料☆

◎図書館まつり◎

10月21日(土)～22日(日)
詳しくは生涯学習のページをご覧ください。

**10月8日(日)は
町内一斉家庭読書の日です。**



下諏訪町空き家情報バンク物件情報

(平成29年8月31日現在)

No.	所在地	賃貸等	条件等
71	東山田	賃貸	木造2階建 月4万8千円
78	湯田町	売却	木造2階建 応相談
83	菅野町	賃貸	木造2階建 月6万円
84	東高木	売却	木造平屋建・2階建 3,465万円
88	立町	賃貸	木造2階建 月5万6千5百円
95	新町上	賃貸/売却	木造2階建 応相談
104	下屋敷	売却	木造平屋建 応相談
110	西鷹野町	売却	木造平屋建 550万円
115	東山田	売却	木造2階建 900万円
117	矢木町	売却	木造平屋建 1,490万円
118	南四王	賃貸	木造2階建 月6万円

※情報は町ホームページでもご覧いただけます。

■問い合わせ 下諏訪町 産業振興課 移住定住促進室
電話 27-1111 (内線274)
E-mail : iju@town.shimosuwa.lg.jp

諏訪湖時の科学館 儀象堂 ☎27-0001

◆『イベントクロック』を作ろう！

季節限定クロックをつくりませんか？
ハロウィーン！そしてクリスマス！！
絵を描いたり、パーツを使ってオリジナルのイベントクロックを作っちゃおう！
お部屋がきっとかわいくなっちゃう☆



◆10月21日～31日『Trick or Treat!!』

10月21日～31日はハロウィーンウィーク!! 期間中ご来館のお子さまへちょっとしたプレゼントを差し上げます♪

『Trick or Treat!!(トリック オア トリート)』が合い言葉★受付のスタッフにお声がけください♪

*開館時間：午前9時～午後5時
*正面入り口横：足湯 1階：売店・休憩コーナーは自由にご利用いただけます。

広告

ヤマハシニア向け新コース 青春ポップス

レッスン無料見学日

★岡谷フォレストモール

10月11・25日(水) 14:00

- 対象:50代～80代の方
- 開催地:岡谷市・茅野市
- 月謝:¥3,500(税別)
- レッスン内容:1回90分/月2回
- 入会金:¥2,000(税別) (10～20人のグループ)

ヤマハ音楽教室おんがくなかよしコース

年少さん(H25.4月～H26.3月)対象

レッスン無料体験日 (湖浜センター)

10月13日(金)16:00・10月24日(火)17:10



お家に眠っているピアノでピアノを始めませんか？

ピアノ無料診断実施中！

すべてのお問い合わせは

(株)オグチ楽器 ☎ 0120-970-091

広告の内容については広告主にお問い合わせください。

高浜健康温泉センター 「ゆたん歩」

◇10月のゆたん歩の日は**23日(月)**です◇

ゆたん歩の日 健康相談 (10月23日)

9:30~12:00 保健師による体組成測定と個別相談

ゆたん歩の日 健康ミニ講座 (10月23日)

10:00~11:00 健康運動指導士による簡単エクササイズ

入館者は当日ご自由に参加していただけます。

第4期(10月11月講座)全コース事前に申込みが必要です。

①アクアツール・エクササイズ

日にち:10月4日、11日、18日、25日

11月1日、8日、15日 水曜日 全7回

時間:14:00~15:00

②ゆたん歩 健康学級(午前) ③らくらく・水中歩行教室(午後)

日にち:10月5日、12日、19日、26日

11月2日、9日、16日 木曜日 全7回

時間:②10:00~11:30 ③14:00~15:00

10月単発講座 ※事前に申込みが必要です。

●アクアテック・ウォーク~痛みの軽減、疼痛管理の巻~

日にち:10月30日(月)

時間:10:00~11:00 (プールで60分講座)

■問い合わせ ゆたん歩 電話26-2626

※教室の参加方法等、詳しくは町のホームページまたはお電話ください。

子育てふれあいセンターぽけっと

10月の土曜開館

7日(土) わらべうたベビーマッサージ

21日(土)

10月の行事予定

2日(月) うたのぼけっと

3日(火) ファーストブック

6日(金) 子どもとの接し方講座①

10日(火) おはなしいっばい

13日(金) 子どもとの接し方講座②

17日(火) つくるよべたべた

19日(木) 0歳児ママ講座

20日(金) 子どもとの接し方講座③

26日(木) ママ講座

27日(金) 子どもとの接し方講座④

30日(月) 食育応援隊「お弁当講座」



30日(月)食育応援隊による「お弁当講座」

お弁当の詰め方などを学びながらかわいいお弁当を作ります。

■問い合わせ 下諏訪町子育てふれあいセンター ぽけっと

電話・FAX:27-5244

※詳しくは町のホームページをご覧ください。

10月 各種相談

相談は無料です。*は事前に予約が必要です。

相談名	日	曜日	時間	場所
*法律相談	26日	木	午後1時~午後5時	住民環境課 生活環境係 ☎27-1111 (内線143) までお問い合わせください。
*登記相談	12日	木	午後1時~午後4時	
行政相談	17日	火	午後1時~午後3時	
住民相談・一般相談 消費生活相談	土・日・祝日を除く毎日		午前8時30分~午後5時15分	
高齢者なんでも相談	11日 25日	水	午前10時~正午	萩倉地区公民館 健康福祉課 高齢者係 西弥生町公所 ☎27-1111(内線126)
*交通安全相談	12日	木	午前10時~午後3時	諏訪地域振興局 ☎57-2902
児童家庭・教育相談	土・日・祝日を除く毎日		午前8時30分~午後5時15分	教育委員会 ☎27-3204 ※面接での相談については事前に予約をお願いします。
女性総合相談	土・日・祝日を除く毎日		午前8時30分~午後5時15分	諏訪保健福祉事務所 ☎57-2911 ※面接での相談については事前に予約をお願いします。
建築なんでも相談 (リフォーム・耐震改修など)	毎月第3土曜日		午前9時~正午	下諏訪商工会議所 ☎27-8533 ※相談日については事前に確認をお願いします。
工業相談	随時		午前9時~午後5時	ものづくり支援センター ☎26-2266
*税務相談	11日	水	午前10時~正午	税理士事務局 ☎28-6666 (下諏訪商工会議所会館2階)
福祉総合相談				
・福祉相談	土・日・祝日を除く毎日		午前8時30分~午後5時15分	下諏訪町社会福祉協議会 ☎27-7396
・介護相談、権利擁護相談、成年後見相談				下諏訪町地域包括支援センター ☎26-3377
・結婚相談				老人福祉センター 相談室 ☎28-2827

家を建てる時に縦×横という平面的な設計で考えていませんか?

夢のマイホームを建てる際に一番気になる建築コスト。床面積が増えればコストも比例して上がります。夢は膨らんでも、コストは膨らませたくないというお客様のニーズに応えるのが「ナナメウエ」の着想。コストを抑えながら、広々と暮らせる工夫を家づくりに盛り込みます。

Land Made SYSTEMでは、土地と空間を最大限に活用するプランニングによって、画期的な住環境を生み出しています。

ナナメウエのイエ

Land Made SYSTEM

システム



モデルハウスのお部屋を
無料で貸出いたします!

どんな様もお気軽に
ご利用ください。



各種
サークル

ママ友会などの交流会
カルチャースクール

ミーティング
展示会 など

※モデルハウス営業時間内でのご利用となります。
※イベント時にはご利用いただけない場合もございます。※詳細はお問い合わせください。

下諏訪町

みずべモデルハウス

長野県中信地区
ナナメウエのイエ事務局 TEL.0266-28-2111 FAX.0266-28-3333
〒393-0045 長野県諏訪郡下諏訪町南四王6130-7

営業時間 平日/PM11:00~PM5:00 土・日・祝/AM10:00~PM5:00 定休日 毎週月曜日、火曜日

広告の内容については広告主にお問い合わせください。

10月の休日当番医

※事前に電話で確認の上受診してください。
 ※歯科診療は「保険証・老人手帳」を必ずお持ちください。

※休日・夜間緊急医療案内
 下諏訪消防署 ☎28-0119

日	曜日	当番医 (診療時間9:00~17:00)	当番歯科医 (診療時間9:00~正午)	当番薬局
1日	日	よねやま内科クリニック(岡谷市) 22-8863	藤岡歯科医院(岡谷市) 22-2138	矢崎薬局(岡谷市) 23-7125
8日	日	浜整形形成外科医院(岡谷市) 24-3011	藤森歯科医院(岡谷市) 22-1829	高市薬局(岡谷市) 22-0781
9日	月	諏訪共立病院 28-2012	しんえい歯科クリニック 27-7500	ひまわり薬局 26-7226
15日	日	酒井医院(岡谷市) 22-2121	ホワイト歯科医院(岡谷市) 28-2635	湖北堂薬局(岡谷市) 22-2325
22日	日	溝口医院 27-6266	前川歯科医院(岡谷市) 22-3871	永田薬局 27-8123
29日	日	西川小児科医院 27-0011	山岡歯科医院(岡谷市) 22-2472	かえで薬局 26-1929

休日当番医等は、変更になることがありますのでご承知ください。

10月 健康診査等

- 休日・夜間緊急医案内サービス ☎0570-088199 (ナビダイヤル)
- 諏訪地区小児夜間急病センター (15歳以下・午後7時~9時) ☎54-4699

種	別	日	曜日	時 間	場 所
乳幼児健診	2 か月 (平成29年 8月生)	31日	火	午前9時~	保健センター ☎27-8384
	4 か月 (平成29年 6月生)	31日	火	午後0時45分~	
	10 か月 (平成28年 12月生)	27日	金	午後0時45分~	
	1歳6か月 (平成28年 3月生)	16日	月	午後0時45分~	
	2 歳 (平成27年 7月生)	10日	火	午前9時~	
	3 歳 (平成26年 9月生)	4日	水	午後0時45分~	
予防接種	B C G (平成29年2月生)	2日	月	午後2時~午後2時30分	保健センター ☎27-8384
	四種混合 (平成29年5月生)	11日	水	午後2時~午後2時30分	
	日本脳炎 (平成25年10月生) (平成25年11月生)	6日 20日	金 金	午後2時~午後2時30分	
心のほっと相談 ※要予約		19日	木	午後1時30分~午後3時30分	老人福祉センター
すこやか相談 (育児・栄養相談)		3・18日	火・水	午前9時~午前11時	
産前・産後サポート事業		3日	火	午前9時~午前11時	
成人検診等	胃・大腸検診	23・24日	月・火	午前7時30分~午前9時30分	老人福祉センター
		25・26日 27日	水・木 金		
	国保特定健診・前立腺がん検診	2日	月	午前8時~午前10時	保健センター

10月 休日水道工事店

日	曜	指定工事業者	住 所	電 話
1	日	(有) 藤 森 水 道	岡谷市長地御所	27-7289
7	土	(有) 林 組 工 業 所	諏訪市大手	58-1336
8	日	(株) オ ス ガ 設 備	岡谷市長地権現町	27-6622
9	月	スワンシステム(有)	東 弥 生 町	26-8866
14	土	(株) 総 建	五 官	28-8295
15	日	松 澤 工 業 (株)	曙 町	28-0919
21	土	(株) 上 條 電 設 工 業	社 東 町 第 2	23-5330
22	日	(株) 親 水 工 業	東 山 田 第 2	27-8399
28	土	松 澤 工 業 (株)	曙 町	28-0919
29	日	杉 村 設 備 (株)	塚 田 町	27-0575

※都合により工事店が変更される場合があります。

■問い合わせ 下諏訪町 建設水道課 上水道管理係 電話27-1111 (内線228)

10月の休日納税相談

- 開設日時 14日(土)・15日(日)
午前10時~午後4時まで
- 開設場所 町庁舎2階 税務課窓口
- 内 容 税金等の納付及び納税相談
- 問い合わせ 下諏訪町 税務課 収納係
☎27-1111 (内線236・237)

10月の税金等納期限・口座振替日

- (10月31日(火))
- ・町県民税 3期分
 - ・国民健康保険税 7期10月分
 - ・後期高齢者医療保険料 7期10月分
 - ・上下水道料(7月~9月検針分) 10月分
 - ・温泉使用料(9月使用料) 10月分
 - ・介護保険料 7期10月分
 - ・保育料 10月分
 - ・水月霊園管理料 随時

広告



4名様からの個室や
144名様の大広間まで、
ご利用頂けます！

営業時間
お土産 10:00~18:00
ランチ 11:00~14:00
夜の部 17:30~22:00



大社通りの
大きな提灯が目印！
中山道下諏訪宿 門前ひろば

食祭館

お問い合わせ ふる しょくさい
TEL: 26-4931
shokusaikan.net/

広告の内容については広告主にお問い合わせください。



「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」 下諏訪から全国に生放送

参加者1,451人



体操指導者は
岡本美佳さん



ラジオ体操の普及
発展に努めたとし
て中澤洋子さんが
表彰されました

8月2日(水)総合運動場で「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が行われ、目標だった千人を超える1,451人の大勢の方に参加していただきました。
リハーサルを終えて午前6時半から本番に臨み下諏訪から全国に生放送。本番終了後には希望者にポイントレッスンもあり、体操のコツを学びました。

あそびのぼけっと

わくわくどきどき遊びがぼけっとからいっぱい!

材料

- ・トイレットペーパーの芯
- ・折り紙、画用紙などの好きな紙
- ・ひも ・マジック、色えんぴつ
- ・ホチキス ・穴あけパンチ



のぞいてみよう 手作り双眼鏡

手作りの双眼鏡を持って探検に出かけよう!

作り方



① トイレットペーパーの芯の(以下芯)幅に合わせて切った紙を巻き、貼り付けます。2本用意します。



② マスキングテープを貼ったり、マジックで絵を描いたり装飾します。



③ 2本の芯をホチキスで2箇所とめます。



④ 芯の外側両サイドに穴あけパンチなどで穴をあけます。



⑤ 首にかけられるように穴にヒモを通して完成です!



デザインを工夫すれば
こんな本格的な双眼鏡
も作れるよ!

カラースロファン

カラースロファンを貼ると見える世界がぐっとステキに変わりますよ!



子育てふれあいセンター
ぼけっと所長

24時間
365日

りんごの会
生活応援

えこうホール 大切な人へ想いを伝えるお別れ

えこうホール赤砂 下諏訪町東赤砂4692-1

えこうホールみずべ 下諏訪町東赤砂4694-4

えこうホールいご 諏訪市中洲5723-8

えこうホール諏訪やすらぎ館 諏訪市中洲5343-7

「もしも」の時は…24時間受付・年中無休
お葬儀・ご法事の事前相談・お問合せは
☎0120-22-2761

広告

広告の内容については広告主にお問い合わせください。